

**流動性材料を表面に適用する方法一般**  
 (液体槽中での物品または被加工品の運搬  
 B65G, 例. B65G49/02) [2]

注

このサブクラスは、以下のものを包含する：

—あらゆる機械的または物理的方法により、液体または他の流動性材料を表面の全部または一部に適用する方法一般および特に表面に液体または他の流動性材料を均一に分布させる方法；

—液体または他の流動性材料を適用する表面の前処理；

—適用されたコーティングの後処理[2]

サブクラス内の索引

次の特徴を有するプロセス.....

使用される手段によって 1/00.....

得られる特殊な効果によって 5/00.....

処理される表面によって 7/00.....

表面の前処理；コーティングの後処理 3/00.....

1/00 液体または他の流動性材料を適用する方法  
 (B05D5/00, B05D7/00 が優先) [2]

1/02 ・噴霧によって行なわれるもの[2]

A ガンの移動

B 塗装ロボット、自動制御

C トンネル塗装法

D 2 液体塗装法 [例. 2 液硬化型樹脂塗料]

E 高粘性液体塗装法

F 空気加熱型スプレー法

G 塗料加熱型スプレー法

H 保持・搬送

J 塗装ブースの操作

Z その他

1/04 ・・静電界の使用を含むもの[2]

A 制御

B 安全

C 回転霧化法

D 色替、洗浄法

E 多重塗装法

F 部分塗装法

G 塗膜調整法

H 特定塗料を用いる方法

J 難導電性物質への適用

K 特定物品への適用

L 被塗物の予熱

Z その他

1/06 ・・・粒状材料を適用するもの[2]

A 制御

B 安全

C 回転霧化法

D 色替・洗浄法

E 多重塗装法

F 部分塗装法

G 塗膜調整法

H 特定粉粒体を用いる方法

J 難導電性物質への適用

K 特定物品への適用

L 被塗物の予熱

Z その他

1/08 ・・フレームスプレーによるもの[2]

1/10 ・・・粒状材料を適用するもの[2]

1/12 ・・粒状材料を適用するもの  
 (B05D1/06, B05D1/10 が優先) [2]

1/14 ・・・フロック加工[2]

1/16 ・噴霧によらないフロック加工[2]

1/18 ・浸漬によって行なわれるもの[2]

1/20 ・・適用される材料を流体上に浮かせるもの[2]

1/22 ・・流動床技術を使用するもの[2]

1/24 ・・・粒状材料を適用するもの[2]

1/26 ・表面と接触、またはほとんど接触する排出  
 口機構から液体または他の流動性材料を  
 適用することによって行なわれるもの  
 [2]

A スクリーン塗布法

Z その他

1/28 ・液体または他の流動性物質を支持する要  
 素の表面からの移動によって行なわれる  
 もの、例. ブラシ、パッド、ローラー[2]

1/30 ・重力のみによって行なわれるもの、すなわ  
 ち流し塗り[2]

1/32 ・表面のある部分を被覆されないように保  
 護する手段を用いるもの、例. ステンシル、  
 レジストを用いるもの[2]

A マスキング剤を用いるもの

B マスキングテープ及びシートを用いるもの

C 磁着によるもの

D マーキング

E 治具を用いるもの [B, C が優先]

Z その他

1/34 ・異なる液体または他の流動性材料を同時  
 に適用するもの[2]

1/36 ・液体または他の流動性材料を連続的に適  
 用するもの、例. 中間処理がないもの[2]

A 電着塗装を含むもの

B ウエットオンウエット [2 コート 1 ベーク]

Z その他

1/38 ・・中間処理があるもの[2]

1/40 ・表面に関連して動く部材による適用され  
 た液体または他の流動性材料の分布[2]

A スピンコーティング

Z その他

1/42 ・・非回転部材によるもの[2]

3/00 液体または他の流動性材料を適用する表面  
 の前処理；適用されたコーティングの後  
 処理、例. 液体または他の流動性材料を続  
 いて適用することに先だつてなされるす  
 でに適用されたコーティングの中間処理

# B 0 5 D

	[2]	N	塗膜除去
A	流動性材料の回収, 除去	P	電着塗装
B	流動性材料の輸送, 供給	Z	その他
C	被塗物の保持, 搬送	3/12	・機械的手段によるもの[2]
D	計測・制御	A	減圧, 加圧, 真空中で行なうもの
E	冷却	B	ブラスト, 研磨
F	塗膜厚調整	C	エンボス, 曲げ, 深しぼり, 圧延, 押圧
G	被塗物への治具・補助具の使用	D	切断, 打抜, 研削
Z	その他	E	塗膜除去
3/02	・焼き付けによるもの[2]	F	超音波を利用するもの
A	塗料の予熱	Z	その他〔例. ふき取りによる後処理〕
B	被塗物の予熱	3/14	・電気的手段によるもの[2]
C	中間処理としての予熱	5/00	特別の表面効果, 表面仕上げまたは表面構造を得るために液体または他の流動性材料を表面に適用する方法[2]
D	熱風	A	可剥離性, 一時保護性
E	赤外線, 遠赤外線	B	耐摩耗性, 高硬度性
F	誘導又は誘電加熱	C	耐衝撃性, 弾性, じん性
Z	その他	D	防振性, 防音性
3/04	・気体にさらすことによるもの[2]	E	防火性, 耐熱性
A	不活性ガスにさらすことによるもの	F	防水性, 防湿性, 結露防止性
B	反応性ガスにさらすことによるもの	G	防曇性, 雪・氷付着防止性
C	プラズマ処理	H	自己浄化性, 防汚性
Z	その他	J	発泡塗膜
3/06	・放射線にさらすことによるもの(B05D3/02が優先)[2]	K	耐候性, 耐薬品性, 耐溶剤性
A	不活性ガス中に行なうもの	Z	その他
B	シートを添着して行なうもの	5/02	・つや消し面または粗面を得るためのもの[2]
C	加熱を併用するもの	5/04	・インクまたは他の液体を受け入れる表面を得るためのもの(B05D5/02が優先)[2]
D	放電処理	5/06	・多彩または他の光学効果を得るためのもの(B05D5/02が優先)[2]
Z	その他〔レーザー処理を含む〕	A	光吸収性塗膜
101	・電子線によるもの	B	反射性塗膜, 発光性塗膜
101 A	不活性ガス中に行なうもの	C	ツヤ有性, 透明性塗膜
101 B	シートを添着して行なうもの	D	ツヤ消性塗膜
101 C	加熱を併用するもの	E	布, 紙添着基板に適用
101 Z	その他	F	透明基板に適用
102	・紫外線によるもの	G	着色, 染色, 転写, カラーマツチング, 色替
102 A	不活性ガス中に行なうもの	Z	その他
102 B	シートを添着して行なうもの	101	・多彩効果を得るためのもの
102 C	加熱を併用するもの	101 A	メタリック塗膜
102 Z	その他	101 B	塗りわけ, ぼかし, 象嵌
3/08	・火炎によるもの[2]	101 C	流紋, マーブル模様, 水面転写
3/10	・他の化学的手段によるもの[2]	101 D	印刷
A	化成処理	101 Z	その他〔例. パール模様〕
B	陽極酸化	104	・他の光学効果を得るためのもの
C	エツチング	104 A	溝付化粧板の塗装, 目地の塗装
D	メツキ	104 B	凹凸模様を得るためのもの〔例. 梨地模様〕
E	蒸着・スパッタリング・イオン注入	104 C	・粒状材料によるもの〔樹脂粒子を含む〕
F	洗浄	104 D	・放射線照射によるもの
G	脱脂	104 E	・硬化剤, 抑制剤によるもの
H	有機化合物による処理	104 F	・加熱, 乾燥によるもの
J	・界面活性剤		
K	無機化合物による処理		
L	・りん酸		
M	・クロム酸		

104 G	・はつ水・はつ油, 表面張力, 溶解性, 比重, 酸-アルカリによるもの	E	・シート添着板〔オーバーレイ板〕
104 H	・吹付塗装によるもの〔凸部押えならしを含む〕	F	・突板板, 合板〔Dが優先〕
104 J	・押圧によるもの〔ローラーマークを含む〕	G	その他の木製品に適用するもの
104 K	・スクリーン塗装, 印刷, マスキングによるもの	H	ホルムアルデヒドの除去
104 L	・かき取り, 研削によるもの	Z	その他
104 M	・発泡によるもの	7/08	・合成のラッカーまたはワニスを用いるもの[2]
104 N	・エア吹付けによるもの	7/10	・・・・セルロース誘導体に基づくもの[2]
104 P	ツヤ消とツヤ有の組合せによる模様	7/12	・皮革に適用するもの[2]
104 Z	その他	7/14	・金属に適用するもの, 例. 自動車車体[2]
5/08	・摩擦または粘着性の少ない表面を得るためのもの[2]	A	亜鉛・亜鉛メッキに適用
A	貼紙防止塗膜	B	銅・銅メッキに適用
Z	その他	C	ステンレスに適用
5/10	・粘着性表面を得るためのもの[2]	D	鉄以外のその他の金属に適用
5/12	・特別な電気的特性を有する塗膜を得るためのもの[2]	E	鋳物に適用
A	磁気的特性	F	缶に適用
B	導電性塗膜	G	シート・箔に適用
C	帯電防止塗膜	H	・電磁鋼板
D	絶縁塗膜	J	・プレコート板
Z	その他	K	管に適用
7/00	液体または他の流動性材料を特定の表面に適用するかまたは特定の液体または他の流動性材料を適用するのに特に適した, フロック加工以外の, 方法[2]	L	自動車に適用
A	ウェブに適用するもの	M	船舶; 鉄道車輛, 航空機に適用
B	多孔質繊維質基材に適用するもの	N	構造物, 例. タンク, 鉄橋, に適用
C	無機質基材に適用するもの	P	他の特定物品に適用
D	・コンクリート, モルタル	Q	溶接・ハンダ付部位, その他の接合部位に適用
E	・ガラス	R	エッジ部・かしめ部位, その他の特定部位に適用
F	紙に適用するもの	S	補修塗装
G	布に適用するもの	Z	その他
H	電子部品に適用するもの	101	・・・・アルミニウムに適用するもの
J	金属とプラスチックからなる部材に適用するもの	101 A	シート・箔に適用
K	その他の特定物品に適用するもの, 例. 粒状物	101 B	鋳物に適用
L	土木・建築物・構造物	101 C	他の特定物品に適用
M	・モルタル下地材	101 Z	その他
N	特定部位に適用するもの	7/16	・合成のラッカーまたはワニスを用いるもの[2]
P	・エッジ部, かしめ部	7/18	・・・・セルロース誘導体に基づくもの[2]
Z	その他	7/20	・線状体に適用するもの[2]
7/02	・高分子の物質に適用するもの, 例. ゴム[2]	7/22	・内部表面に適用するもの, 例. 管の内部表面[2]
7/04	・・・・薄膜またはシートの表面に適用するもの[2]	A	管に適用
7/06	・木材に適用するもの[2]	B	・混合気流によるもの
A	目止, 合板の欠け目への充填	C	・粉体塗装によるもの
B	漆塗り	D	・・・・流動浸漬によるもの
C	化粧板を得るためのもの, 板材の塗装	E	・内面沿流によるもの
D	・ダイレクトプリント板	F	・充てん又は流し塗りによるもの
		G	・遠心力塗装によるもの〔Cが優先〕
		H	・適用装置の管内移動によるもの
		J	・・・・自走式〔走行動力源を持つもの〕
		K	・・・・牽引式
		L	・・・・ボールガンによるもの
		M	・・・・回転ブラシによるもの

## B 0 5 D

- N     ・ ・ 流体圧力によるもの, 例. ピグ
- P     タンクに適用
- Q     容器に適用
- R     ・ 缶に適用
- S     ・ 可撓性チューブに適用
- T     ガラス管・球に適用
- Z     その他
- 7/24     ・ 特定の液体または他の流動性材料を適用  
          するためのもの[2]
- 301     ・ ・ 形態, 用途または性質に特徴を有する流  
          動性材料を適用するためのもの
- 301 A粉体塗料
- 301 B溶液型塗料
- 301 C・水溶性塗料
- 301 D・ハイソリッド塗料
- 301 E分散液型塗料
- 301 F・水性エマルジョン塗料
- 301 G・水性スラリー塗料
- 301 H・コロイダル分散型塗料
- 301 J・非水分散型塗料・プラスチック・オルガ  
      ノゾル
- 301 Kチキソトロピー性〔揺動性〕塗料・高粘性  
      塗料
- 301 L発泡性塗料
- 301 Mインク
- 301 Nシーリング剤・コーキング剤
- 301 P接着剤
- 301 Q潤滑剤・防錆油・ワックス
- 301 R熱硬化性樹脂
- 301 S熱可塑性樹脂
- 301 Tエネルギー線硬化性樹脂
- 301 U二液硬化型樹脂
- 301 V常温硬化型樹脂
- 301 W粒状材料
- 301 Zその他
- 302     ・ ・ 組成に特徴を有する流動性材料を適用  
          するためのもの
- 302 A無機系
- 302 B・けい酸塩系
- 302 C天然物系
- 302 D・歴青材料系
- 302 E有機高分子化合物
- 302 F・付加系重合体〔一般および下記以外のも  
      の〕
- 302 G・ ・ オレフィン系
- 302 H・ ・ ・ エチレンー酢ビ・PVA 系
- 302 J・ ・ 芳香族ビニル系〔例. スチレン〕
- 302 K・ ・ ハロゲン化ビニル・ビニリデン系〔例.  
      塩ビ〕
- 302 L・ ・ ・ フッ素含有系〔例. テトラフルオロエ  
      チレン〕
- 302 M・ ・ PVA 系・ポリビニルアセタール系
- 302 N・ ・ ビニルエステル系〔例. 酢酸ビニル〕
- 302 P・ ・ 不飽和酸・その誘導体系〔例. アクリル  
      酸〕
- 302 Q・ ・ 共役ジエン・天然ゴム系・オレフィン  
      ゴム系〔例. ブタジエン〕
- 302 R・重縮合系重合体〔一般および下記以外の  
      もの〕
- 302 S・ ・ フェノール樹脂・アミノ〔メラミン,  
      尿素〕樹脂系
- 302 T・ ・ ウレタン系・イソシアネート基含有系
- 302 U・ ・ エポキシ系
- 302 V・ ・ ポリエステル系・ポリカーボネート系
- 302 W・ ・ ・ アルキド樹脂系
- 302 X・ ・ ポリアミド系・ポリイミド系
- 302 Y・ ・ 含 Si 系〔例. ポリシロキサン, アルキル  
      シリケート〕
- 302 Zその他〔重合性単量体系を含む〕
- 303     ・ ・ 添加剤に特徴を有する流動性材料を適  
          用するためのもの
- 303 A添加剤
- 303 B・無機質, 金属質添加剤
- 303 C・ ・ 金属粉末
- 303 D・ ・ 磁性粉末
- 303 E・有機質添加剤
- 303 F・形状に特徴を有するもの
- 303 G・ ・ 繊維・ウイスキー
- 303 H・ ・ 固体球状物
- 303 J・ ・ 扁平状物
- 303 K・ ・ ・ ガラス
- 303 L・ ・ 発泡状・多孔状・中空状粒子
- 303 M・ ・ ・ ガラスバルーン
- 303 Zその他
- 7/26     ・ ・ 合成のラッカーまたはワニス  
          (B05D7/08, B05D7/16 が優先) [2]